

マルチ跨線橋 / マルチ通路 拡張説明書

本説明書は〈4073〉マルチ跨線橋エレベーター付セット、〈4074〉マルチ跨線橋セット、〈4077〉マルチ通路延長セット、〈4078〉マルチ通路幅拡張セットを組み合わせることでできる、組み立てパターンの一例を紹介しています。各製品の基本的な使い方については〈4073〉〈4074〉に付属の説明書や、トミックス公式サイトの商品紹介ページよりダウンロードした〈4077〉〈4078〉の説明書をそれぞれご確認ください。

お客様が独自でお考えの組み立て方に関するご質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

●用意する工具など



ニッパー

パーツをランナーから切り取る際に使用します。プラスチック用の先の細いものが便利です。



カッター

パーツを切り取ったり、成形する際に使用します。



ピンセット

細かいパーツの取り付けや、シールを貼る際に使用します。



接着剤(ゴム系など)

パーツを組み合わせる際、お好みでご使用ください。

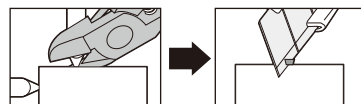


ピンバイス

細かい穴開け加工を行なう際に使用します。
※本製品では「1mm」を使用します。

●パーツのカットについて

パーツはニッパーなどでランナーのゲート部分を少し余裕をもって切り離してから、カッターナイフなどで整えると、きれいに仕上げるすることができます。



●組み立てパターンの一例紹介

以下では〈4073〉〈4074〉〈4077〉〈4078〉各製品を使用したプランの一例を紹介します。各プランは図内の「必要製品」に記載されている品番の製品が必要となります。

図1-1

2倍幅通路跨線橋3線用

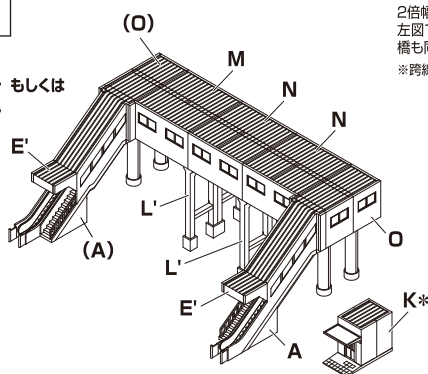
必要製品

〈4073〉+〈4077〉+〈4078〉 もしくは
〈4074〉+〈4077〉+〈4078〉

必要ユニット

ユニットA …… 1組
ユニット(A) …… 1組
ユニットE' …… 2組
ユニットK …… 2組 *
ユニットL' …… 2組
ユニットM …… 1組
ユニットN …… 2組
ユニットO …… 1組
ユニット(O) …… 1組

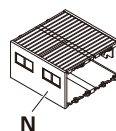
*ユニットKは〈4073〉のみです。



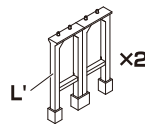
●2倍幅通路の跨線橋の通路延長

2倍幅通路の跨線橋は〈4077〉を1セット組み合わせることに線路1線分の通路の延長ができます。左図では2倍幅通路跨線橋を延長して2倍幅通路跨線橋3線用としていますが他の2倍幅通路の跨線橋も同様に延長可能です。

※跨線橋の通路幅を広げる場合、〈4078〉も使用できます。



〈4077〉1セットでユニットNを組んで2倍幅通路の跨線橋を延長します。



〈4073〉、〈4074〉に付属のパーツと〈4077〉のパーツを合わせてユニットL'を2組つくります。

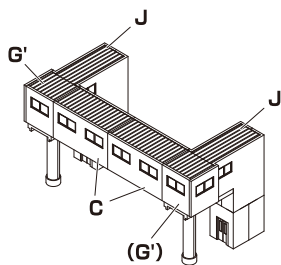
エレベーター跨線橋

必要製品

〈4073〉

必要ユニット

ユニットC …… 2組
ユニットG' …… 1組
ユニット(G') …… 1組
ユニットJ …… 2組



エレベーター跨線橋自由通路

必要製品

〈4073〉

必要ユニット

ユニットC …… 2組
ユニットG' …… 1組
ユニット(G') …… 1組
ユニットK' …… 2組

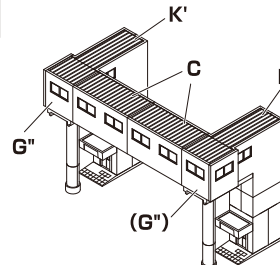


図1-2

本プランに使用するユニットJ''・ユニット(J'')は、工具を使用した上級者向けのパーツ加工が必要になります。詳しくは各ユニット組の説明をご参照ください。

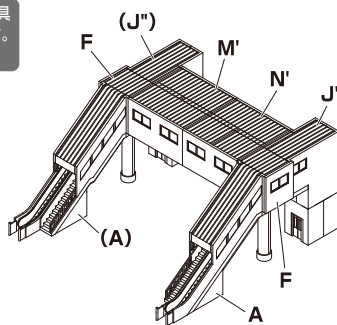
2倍幅通路跨線橋エレベーター付

必要製品

〈4073〉+〈4078〉

必要ユニット

ユニットA …… 1組 ユニットJ'' …… 1組
ユニット(A) …… 1組 ユニット(J'') …… 1組
ユニットF …… 2組 ユニットM' …… 1組
 ユニットN' …… 1組



●各ユニットの組み立て

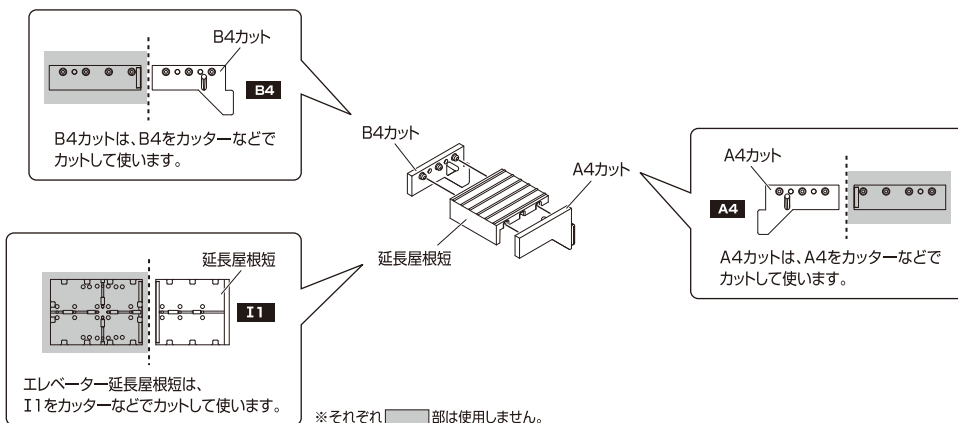
図1「●組み立てパターンの一例紹介」のプランを組む際は、必要な各ユニットを図2のイラストと説明を参考に組み立ててください。

また、本説明書では〈4073〉〈4074〉付属の説明書に記載していないユニットの組み立て方のみ記載しています。図2に記載のないユニット組みについては、〈4073〉〈4074〉に付属の説明書をご覧ください。

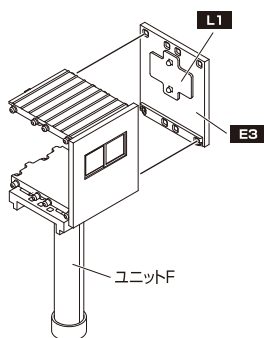
各ユニットを組み立てる際、ランナーK・ランナーLのパーツはそれぞれ先に取り付けてください。

図2-1

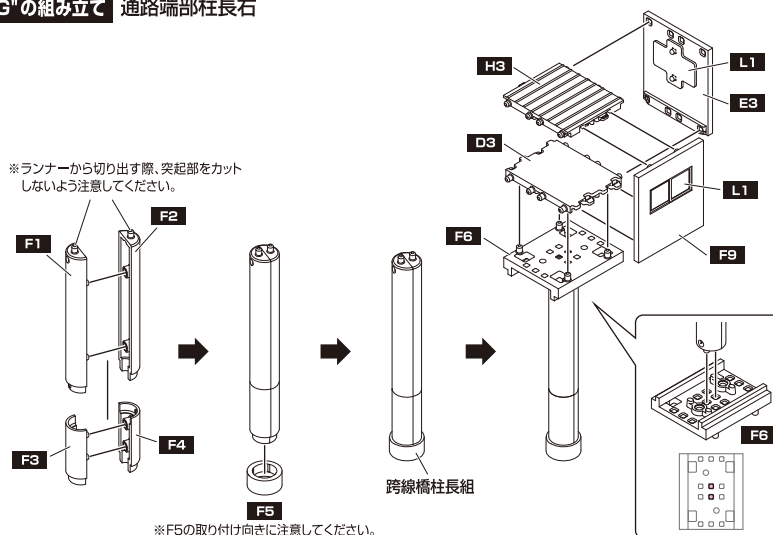
ユニットE'の組み立て 延長屋根短



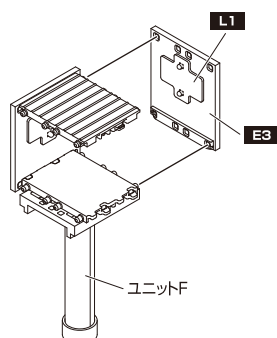
ユニットG'の組み立て 通路端部右



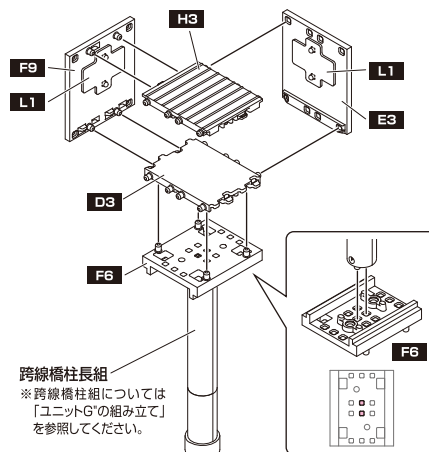
ユニットG''の組み立て 通路端部柱長右



ユニット(G')の組み立て 通路端部左



ユニット(G'')の組み立て 通路端部柱長左



●高さ確認用図

パーツを組み立てた後、下のイラストを参考に記載のサイズも参考に正しく組めているか確認してください。

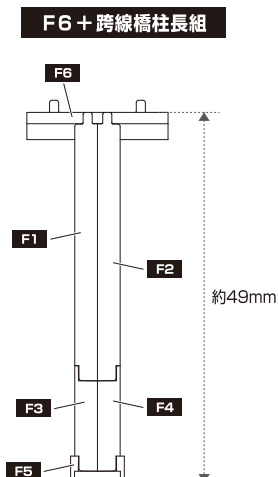


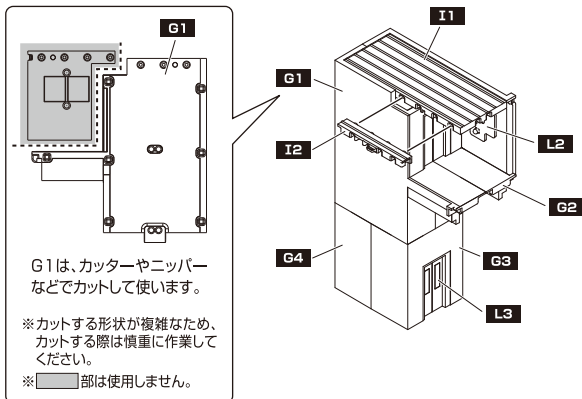
図2-2

ユニットJ'の組み立て エレベーター2倍通路用右

カットが必要なパーツはG1のみです。G2はカットしないでください。

※本ユニットは、工具を使用した上級者向けのパーツ加工が必要になります。パーツをカットする際は、ケガなどの無いよう十分ご注意ください。

※基本的な組み方については製品付属の説明書の「ユニットJの組み立て」も合わせてご確認ください。

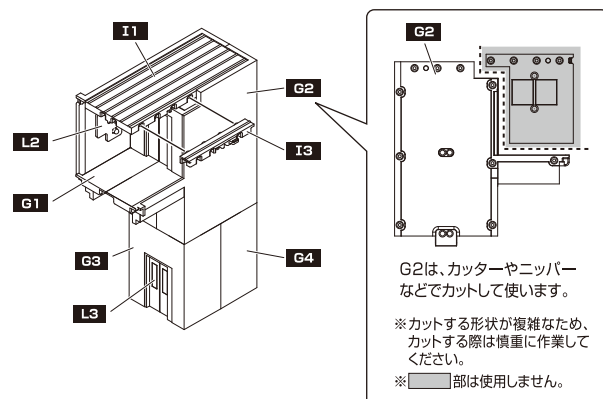


ユニット(J')の組み立て エレベーター2倍通路用左

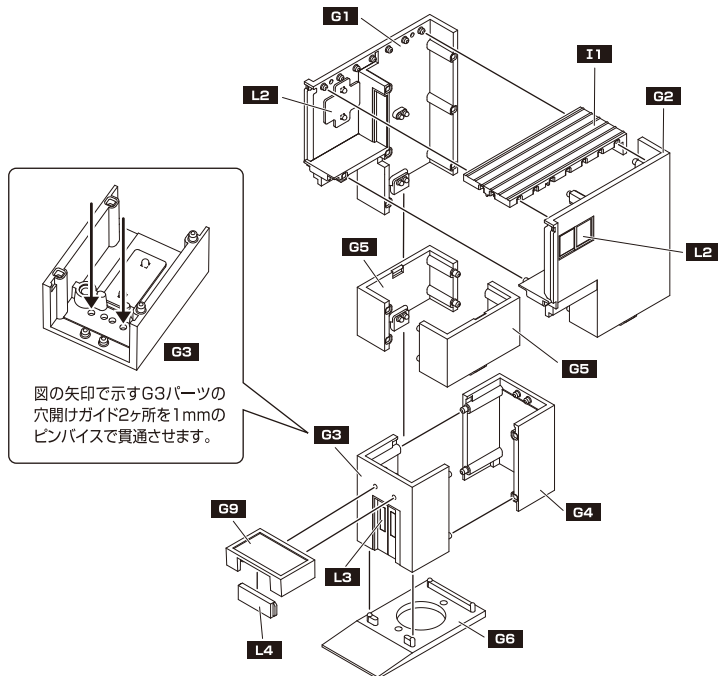
カットが必要なパーツはG2のみです。G1はカットしないでください。

※本ユニットは、工具を使用した上級者向けのパーツ加工が必要になります。パーツをカットする際は、ケガなどの無いよう十分ご注意ください。

※基本的な組み方については製品付属の説明書の「ユニットJの組み立て」も合わせてご確認ください。



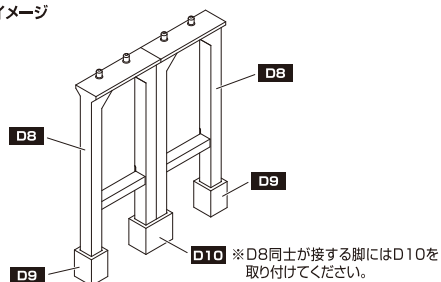
ユニットK'の組み立て エレベーター地上口



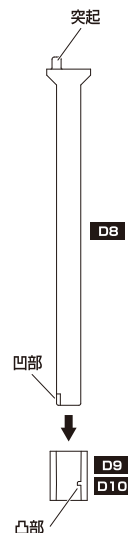
ユニットL'の組み立て 橋上支柱2倍通路用

ユニットL'はD8とD9・D10の組み立て向きを変えることで、4通りの高さに変えることができます。使用状況に合わせて高さを選択してください。組み立ての際は各パーツの突起・凹部・凸部の位置や向きに注意して組み立ててください。また組み立て後は、製品付属の説明書の「●パーツ用、高さ確認用原寸図」を参考に、正しく組み立てているか必ず確認してください。

■ ユニットL'組み立てイメージ



■ ホーム(都市型) + ワイドレール用



■ ホーム(都市型) + 18.5mm幅レール用



■ ホーム(近代型) + ワイドレール用



■ ホーム(近代型) + 18.5mm幅レール用

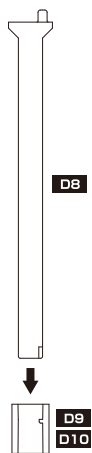
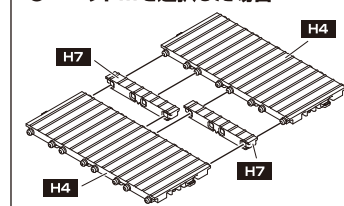


図2-3

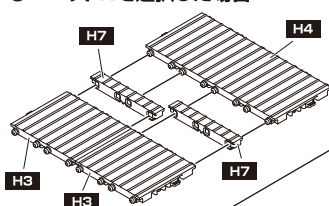
ユニットMの組み立て 2倍幅通路37A
ユニットNの組み立て 2倍幅通路37B

ユニットM・ユニットNは一部使用するパーツが異なりますが、組み上がりの形状は基本的に同じです。
 また、屋根(Hパーツ)・床(Dパーツ)についてはそれぞれの**規格参考図**も参考に組み合わせてください。

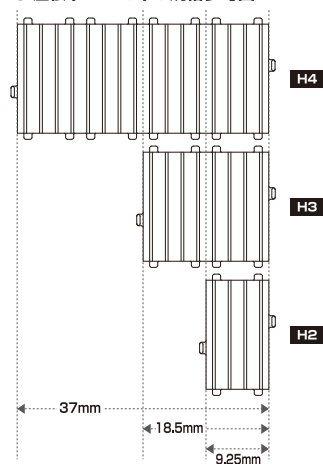
●ユニットMを選択した場合



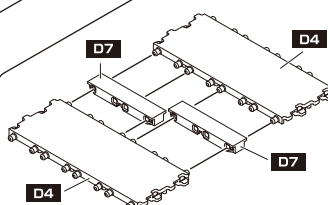
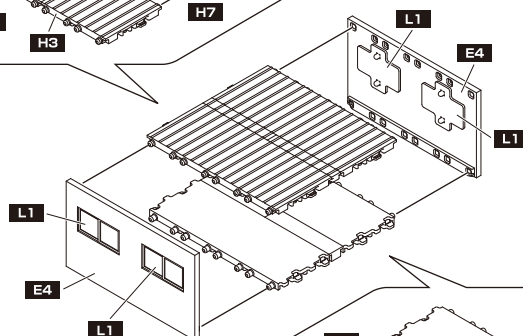
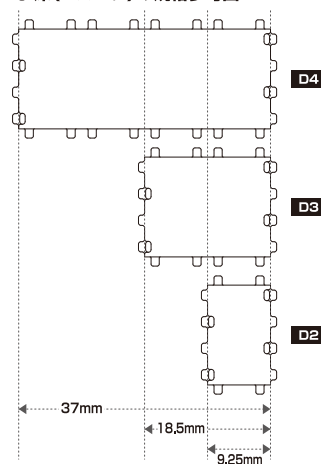
●ユニットNを選択した場合



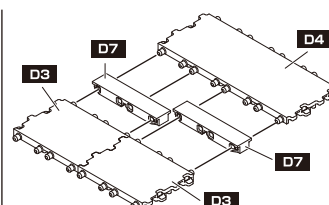
●屋根(Hパーツ)の規格参考図



●床(Dパーツ)の規格参考図

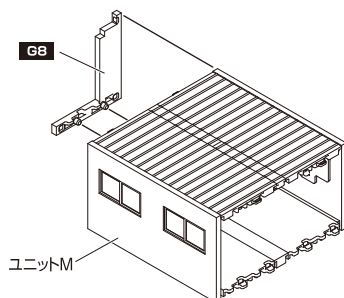


●ユニットMを選択した場合

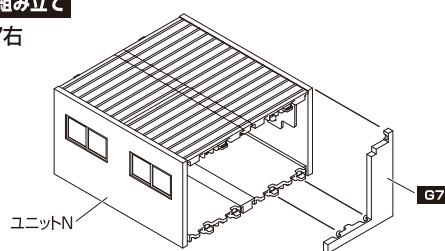


●ユニットNを選択した場合

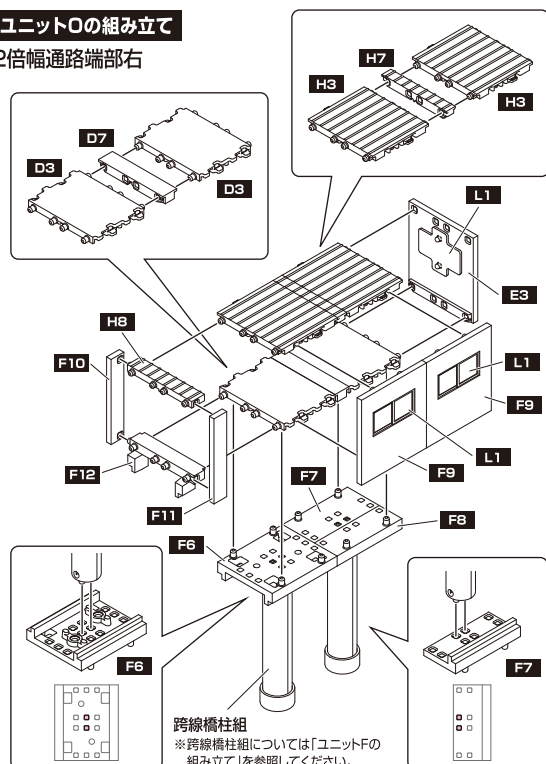
ユニットM'の組み立て 2倍幅通路37左



ユニットN'の組み立て 2倍幅通路37右



ユニットOの組み立て 2倍幅通路端部右

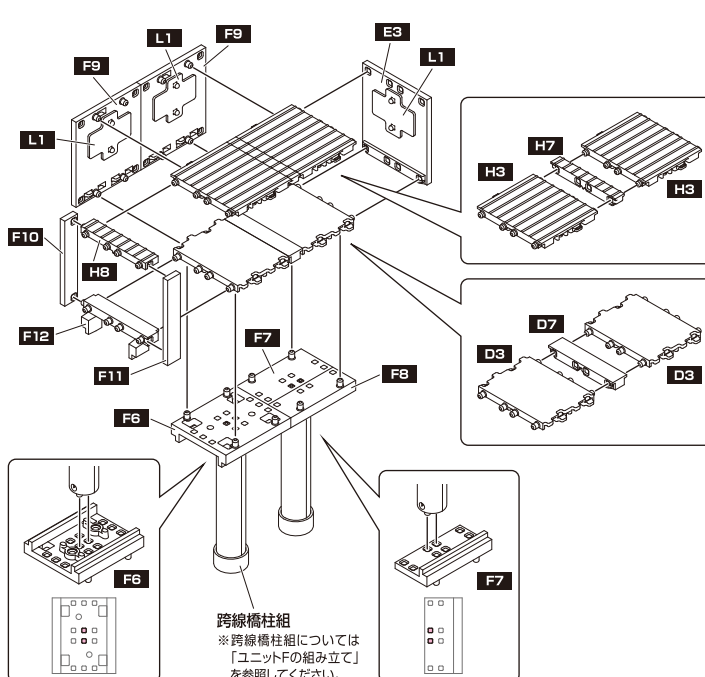


跨線橋柱組

※跨線橋柱組については「ユニットFの組み立て」を参照してください。

F6またはF7と跨線橋柱組のみで必ず先に組み立て、穴の位置に注意して奥までしっかり差し込んでください。その後、本説明書P.2の「●高さ確認図」を参考に、正しく組んでいるか必ず確認してください。

ユニット(O)の組み立て 2倍幅通路端部左



跨線橋柱組

※跨線橋柱組については「ユニットFの組み立て」を参照してください。

F6またはF7と跨線橋柱組のみで必ず先に組み立て、穴の位置に注意して奥までしっかり差し込んでください。その後、本説明書P.2の「●高さ確認図」を参考に、正しく組んでいるか必ず確認してください。

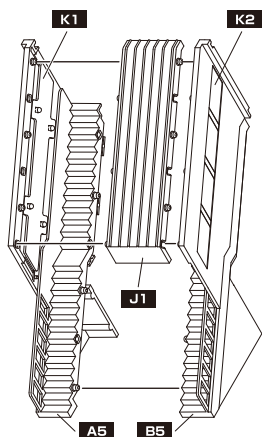
●階段・エスカレーターの組み合わせについて

階段やエスカレーターを複数組み合わせる際、図3・図4も参考にしてください。

図3

階段やエスカレーターは、組み合わせにより跨線橋の両側がエスカレーター、または両側が階段の状態として組むことも可能です。

ユニットA'の組み立て 階段×2



ユニットA''の組み立て エスカレーター×2

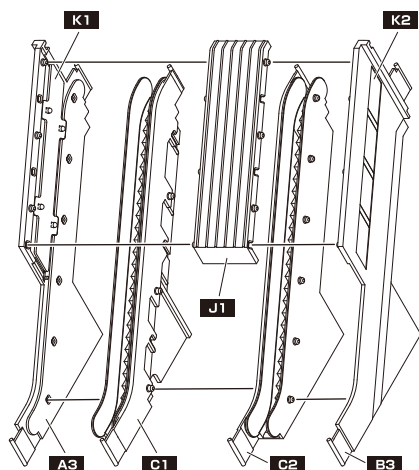
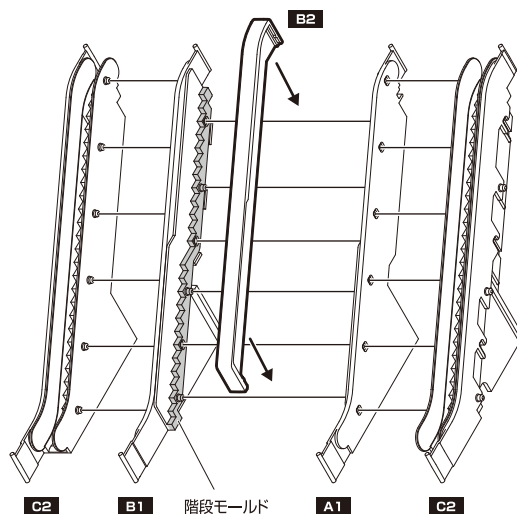


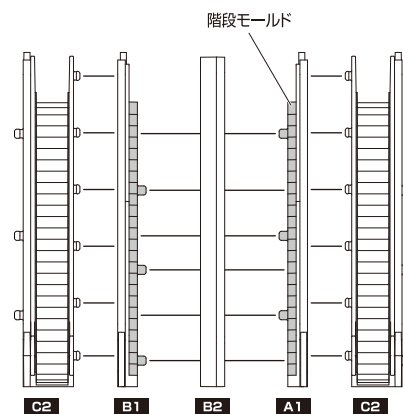
図4

■A1・B2パーツの取り付け

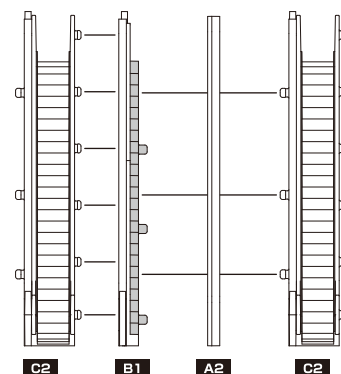
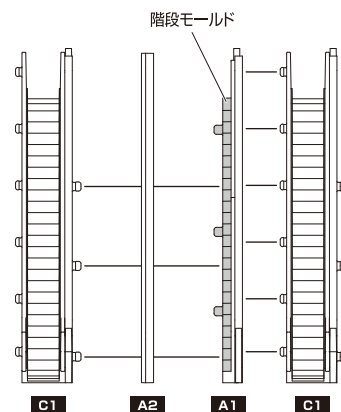
A1・B2は、パーツの間に挟むようにして取り付けます。下のイラストはB2を使用した取り付けの一例ですが、A1の場合も取り付け方は同じです。階段モールドとの位置関係については「両側の場合」「片側の場合」を参考にしてください。



両側の場合



片側の場合



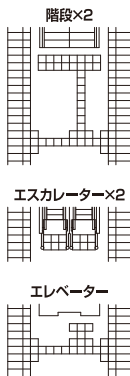
●各ホーム(都市型)への点字ブロックシールの貼り方

図5は、点字ブロックシールを各ホーム(都市型)に使用する際の一例です。お好みで使用してください。

図5

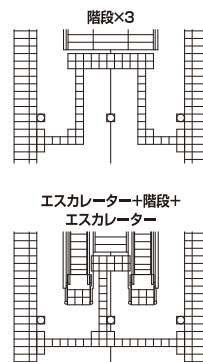
島式ホーム

対向式ホームの場合は壁側の点字ブロックを省いてください。



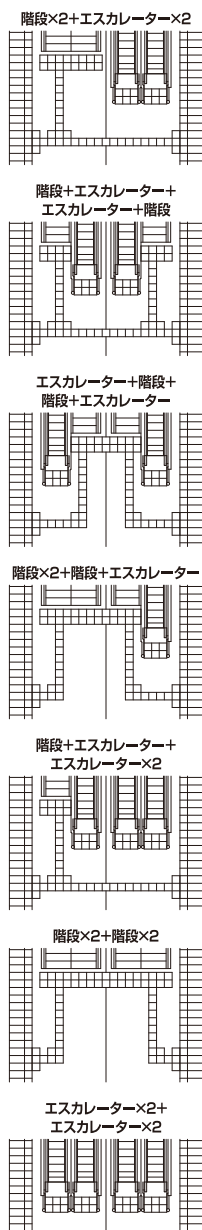
1.5倍口

図を参考にシールを組み合わせて貼ってください。反対側は図と対称形に貼ってください。



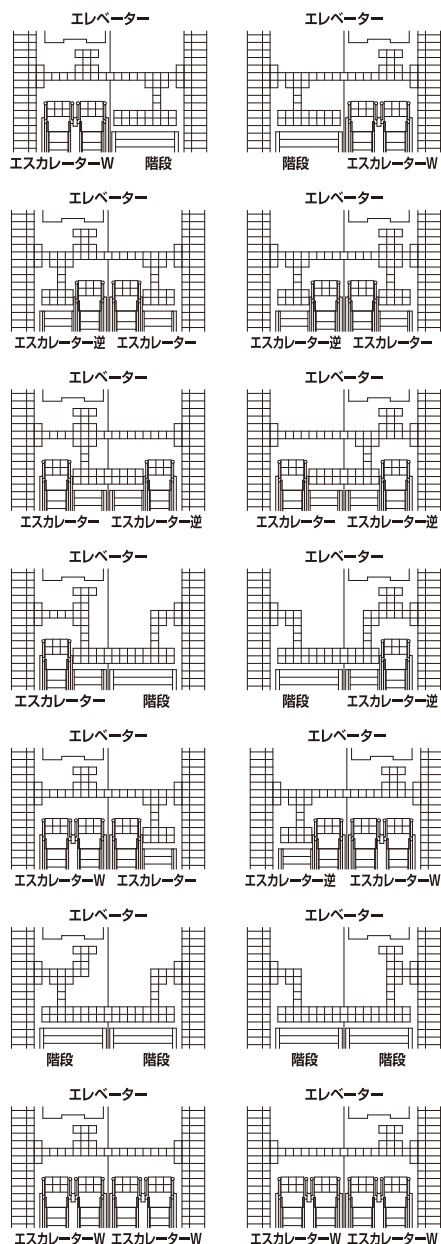
幅広ホーム

幅広ホームは点字ブロックシールを組み合わせて使用してください。反対側は図と対称形に貼ってください。



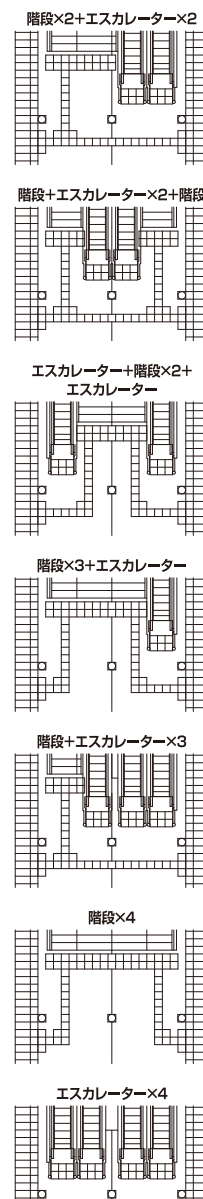
幅広ホーム階段部

幅広ホームは点字ブロックシールを組み合わせて使用してください。



幅広ホーム端部

幅広ホームは点字ブロックシールを組み合わせて使用してください。反対側は図と対称形に貼ってください。



※製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。

修理が必要な場合、あるいは故障箇所が不明なときは、お買い上げ店にご相談ください。また、トミーテックへお問い合わせの場合は
トミーテックお客様相談室 トミックス係 TEL 03-3695-3161(代)までご連絡ください。

電話受付 月～金曜日(祝・休日を除く) 10～17時

本製品のお客サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限りです。
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

発売元 株式会社トミーテック

TOMYTEC

〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10

2021/09 更新版